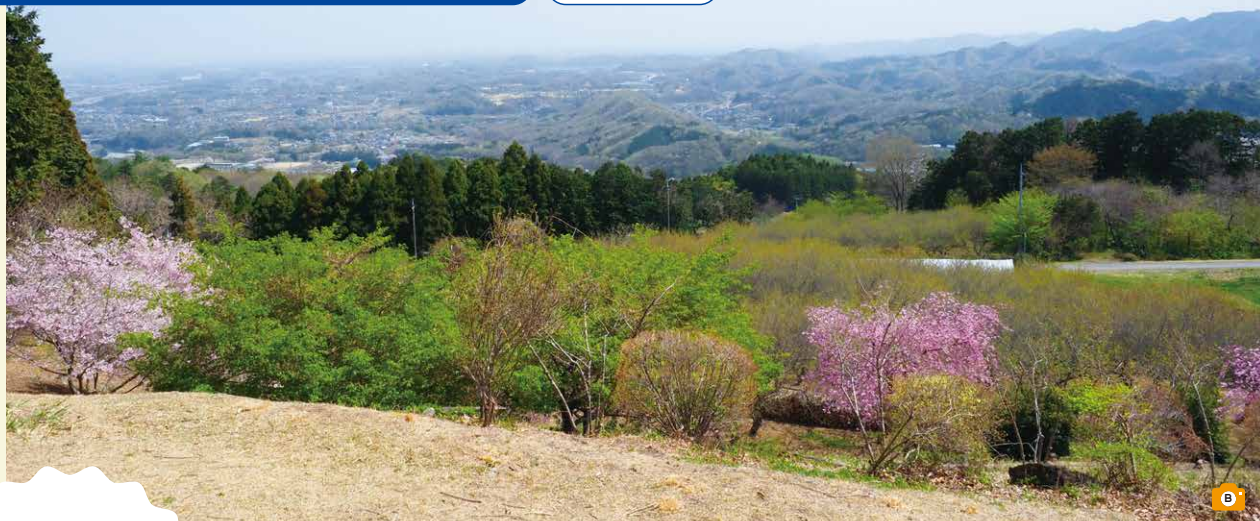


COURSE 03 YORII PASTEL COLOR WALKING

秩父鉄道フリーハイキング 秩父名山 寄居中間平

やや健脚向



日本の里山と満開の桜 寄居駅～中間平～日本の里～波久礼駅 日光まで見渡せる大パノラマコース

色とりどりの自然、寄居の歴史を感じながら、のんびりハイキング

寄居駅南口からまっすぐ進み、荒川にかかる正喜橋を渡り鉢形城公園を目指します。鉢形城は、文明8年、関東管領（かんとうかんれい）であった山内（やまのうち）上杉氏の家臣長尾景春（ながおかげはる）が築城したと伝えられており、戦国時代の代表的な城郭跡として、昭和7年に国指定史跡に指定されました。日本100名城®に数えられ、多くの歴史好きが訪れています。また、公園内のエドヒガンザクラ（愛称：氏邦桜）は、町の天然記念物に指定され、例年3月下旬には見頃を迎えます。また4月になると城壁の下にはカタクリが群生しています。

鉢形城公園をぬけると、舗装路の長い上りが続きます。里山の風景を眺め、途中に道端の石碑やお地藏様を見つ

けながら、のんびりと進みましょう。明通院を過ぎ、市街地を抜けると徐々に急坂になってきます。タカの渡りで有名な中間平緑地公園はもうすぐです。

中間平緑地公園の展望デッキからは関東平野が一望でき、天候によっては、日光男体山や筑波山、東京スカイツリー®まで望むことができます。秋は紅葉も楽しめます。

中間平から風布館の「風のみち遊歩道」看板を目印に山道へ入ります。ここからは整備された林の中の山道です。ゆっくり下ると風布トンネルの下をくぐり、日本の里・風布館に到着します。ここにはレストランもトイレもありゆっくり休むことができます。

十分休息を取ったら風布川に沿って再び舗装道路を下り波久礼駅に向かいます。今回はのんびりと見晴しを楽しみながら『よりの風布・小林みかん山』を通る道を選びました。ここには多くのみかん園があり、例年10月中旬から12月中旬にかけて、みかん狩りが楽しめます。

カタクリ

見頃：3月から4月

※開花状況は天候状況等によって変わります。開花状況をお確かめのうえお出かけください



PICK UP



素朴な駅前には石碑があり「波久礼から日暮れて梅の花白し」、「波久礼から河や桜（はな）などぶらりぶらり」という句が詠まれています。作者は長崎平和祈念像や熊谷駅前の熊谷直実像を作成した北村西望とのこと。

- 1 寄居駅
- 2 正喜橋
- 3 鉢形城公園
- 4 中間平緑地公園
- 5 日本の里 風布館
- 6 小林みかん山
- 7 寄居橋
- 8 波久礼駅



Good View!



関東平野を一望できる展望台

広場のような場所は広い公園で桜の木が。大きな展望台からは西に小林山の稜線を見下ろすことができます。また、中間平緑地公園はタカの渡りが有名で、秋にはバードウォッチャーが撮影に集まります。

※中間平緑地公園展望台は閉鎖中



地元の小麦粉を使用した本格的な手打ち手切りうどんが人気です。環境省選定名水百選・日本（やまと）水で淹れたコーヒーもおすすすめです。

INFORMATION

【日本（やまと）の里 風布館】
埼玉県大里郡寄居町風布74 ☎048-581-5341
営業時間 9:00～17:00
水曜定休 ※年末年始及び冬季は一休館
※最新の営業状況をお確かめのうえ、お出かけください。

